

## 事業所名 グループホーム六じょうや

## 運営推進会議開催報告書

開催日時 平成29年8月30日(木) 14時00分～15時00分	
参加者	議題
利用者 8名	1 六じょうや基本理念・運営方針
利用者家族 2名	2 入居者情報
地域住民の代表者 2名	3 利用者の医療看護の状況
市職員 1名	4 行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1名	5 今後の事業計画
当館建築家設計士 1名	
事業所 4名	
会議録	
<p>1 上記の議題について資料を基に施設職員が各自発表を行った。その後参加者全員の方に質問や感想を頂き、お答えした。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を発表した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平均年齢（男性79歳、女性89歳）・平均介護度（男性2、女性3.6）</li> <li>・期間中（H29. 6. 26～8. 30）面会者数62回（1日平均1人）</li> </ul> <p>いつも差し入れの果物やお菓子をありがとうございます。入居者の皆様も喜んで食べられています。すぐに忘れてしまいましたが食べた時の幸福感は日々の表情に表れています。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況（H29. 6. 28～8. 30の期間）</p> <p>〔利用者の転帰状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退去者0名           ・新入居者0名</li> <li>・入院者0名 退院者0名</li> <li>・他の医療機関受診状況→陶生病院3名・林歯科2名・訪問マッサージ1名 あさいクリニック2名</li> </ul> <p>〔入居者の看護、介護の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症や感染症の発症者もなく入院者は0名だった。</li> <li>・かかりつけ医（トータルサポートクリニック往診） 内科9名受診、眼科9名受診</li> <li>・内服管理9名、血圧管理3名、鎮咳・認知症貼薬3名、点眼4名、軟膏</li> </ul>	

塗布5名、湿布外用・鎮痛4名、ガーゼ交換2名、体重・水分管理2名、骨粗鬆症薬・リウマチ薬・糖尿病薬3名、ペースメーカー1名、持続導尿1名、骨折シーネ固定1名、在宅酸素療法1名

- ・食事・水分・排泄・入浴・移動状況の説明

〔利用者の健康教室開催状況〕講師矢萩看護師

- ・7月―栄養について・9月―口の健康について・10月―体を動かす入居者参加と職員参加と一緒に勉強しています。(毎回25人程参加)

〔健康管理総括〕

- ・暑中も室温管理のもと、涼しい環境で元気に生活できました。食欲不振時は高カロリーミルク等で補食し、体調不良に発展することを予防しています。食べ物での調節は便秘にヨーグルト、スイカや桃などのフルーツの自然の力を上手に活用して、暑い夏を楽しく過ごしています。
- ・医療依存度の高い方ご本人の意向で、入院されずにこちらで生活の継続を望まれています。医療連携で、安全にできる範囲で対応していきます。
- ・熱中症、脱水症は0人でした。水分や塩分の管理と冷房や着る物の調整等、毎日気にかけているおかげです。

#### 4 主な行事報告

- ・7月 7日 七夕まつり 9人参加
- ・7月25日 さくらんぼとウナギを食べよう会 9人みなさん味わう
- ・8月16日 脳トレ夏祭り8人参加

各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。

#### 5 今後の事業計画

- ・設備についての計画説明
- ・非常時の連絡方法について
- ・非常時のご近所様の援助のお願い
- ・職員の人材育成と定着―チームワークの構築、信頼、協力、学びあい
- ・お知らせ―瀬戸物祭り時の道の混雑について  
敬老の日の手作りカードへの一言メッセージの募集と締め切りについて
- ・今後の行事予定
  - 9月 9日 瀬戸物祭り(祭り見物、花火見物)
  - 9月13日 敬老会にむけての手作りプレゼント一緒に制作
  - 9月18日 敬老会(表彰式、食事会)
  - 9月28日 職員研修(防災について)
- ・入居者状況―おかげ様で満床です
- ・次回運営推進会議10月26日

〔皆さんの質問や感想〕

- 医療依存度の高い方が入院せずにここで生活するのはどのようにするのか（瀬戸市の方）一対応について説明する
- こちらの入居者は笑顔があふれていて楽しそうだと思います（社協の方）
- 非常食はどうしているか（地域の方）一非常食について説明する
- みなさんがやることを一緒に経験させてもらえて嬉しい（家族）
- あんた誰？と言われてたり、物がわかるときとわからない時がある（家族）
- ここに来て良かったと思う（入居者）
- みんないい人ばかりと思う（入居者）
- 今後もこのような笑顔が続きますように協力します（設計士）